



Noh
OHTSUKI NOH THEATRE

令和七年度 大槻能楽堂自主公演能
能の魅力を探るシリーズ

能に見る

鬼

の世界

8/23^[土]

能 朝比奈 葵上
古演出 梅若 猶義
お話 生霊という女の鬼の導入 村上 湛

9/27^[土]

能 安達原
黒頭 長糸之伝 急進之出
お話 人食という伝説 村上 湛
上野 雄三

10/25^[土]

能 砧
梓之出
お話 心を責める鬼 村上 湛
観世鍔之丞

能をはじめてみる方へ
事前レクチャー

- 【日時】各公演当日 12時40分～12時55分
(入場12時30分)
- 【料金】500円(当日支払い)
- 【申込日】各公演の一般発売日より
受付を開始します
- 【応募方法】電話または
QRコードの予約フォームより
ご応募ください



※事前予約制(各公演前日16時
までにお申し込みください)
※該当の公演チケットをご購入の
お客様限定の開催となります

大槻能楽堂

主催：公益財団法人大槻能楽堂

助成：大阪府助成



文化庁文化芸術振興費補
助金(舞台芸術等総合支
援事業(公演創造活動))
[独立行政法人日本芸術
文化振興会]

〒540-0005 大阪市中央区上町A-7 TEL.06-6761-8055 【公式サイト】noh-kyogen.com

令和七年度 大槻能楽堂自主公演能

音声による上演前の解説(日英)

- 能一番…100円
- 能(狂言も含む)二番以上…200円

公演日の演目について気軽に聞ける、音声による上演
前の解説(日英)をご用意しました。開演前、休憩中に
ぜひご利用ください。※上演中はご利用いただけません。



能 朝比奈

シテ アド	朝比奈 閻魔王	茂山千三郎 茂山忠三郎
笛		斉藤 敦
小鼓		成田 奏
大鼓		山本 寿弥也
太鼓		上田 慎也
後見		善竹 忠亮
		宮崎 大知
地謡		山口 耕道
		山本 善之
		岡村 和彦
		黒川 亮
		中村 陸

休憩

能 葵上

前シテ	六条御息所の生霊	梅若 猶義
後シテ	六条御息所の怨霊	上野 雄介
ツレ	照日の巫女	大槻 裕一
ツレ	青女房	福王 和幸
ワキ	横川の小型	喜多 雅人
ワキツレ	廷臣	喜多 善竹
アイ	左大臣家の下人	杉 市和
笛		幸 正佳
小鼓		山本 寿弥
大鼓		三島元太郎
太鼓		
後見		山本 博通
		梅若 基徳
地謡		大槻 文蔵
		赤松 禎友
		上田 拓司
		上野 雄三
		武富 康之
		井戸 良祐
		齊藤 信輔
		水田 雄悟

(終演予定時刻16時45分頃)

休憩

能 安達原

前シテ	老女	上野 雄三
後シテ	鬼女	福王 知登
ワキ	阿闍梨祐慶	喜多 雅人
ワキツレ	同行の山伏	山本 則重
アイ	能力	左鴻 泰弘
笛		成田 奏
小鼓		河村凜太郎
大鼓		上田 慎也
太鼓		
後見		大槻 文蔵
		赤松 禎友
地謡		上田 拓司
		吉井 基晴
		浦田 保親
		山本 正人
		武富 康之
		齊藤 信輔
		大槻 裕一
		上野 雄介

(終演予定時刻16時10分頃)

狂言《朝比奈》

人間が賢くなって皆が極楽へ行くので地獄は飢饉になってしまった。閻魔王が自ら罪人を捕らえて地獄へ責め落とすために、あの世とこの世の境・六道の辻へ向うが、折よく見つけた男はいくら責めても全く動じない。その男は剛勇で知られた朝比奈三郎義秀だった。――

囃子や謡を用いて能のような様式を持つ「能がかり」の狂言。堂々とした朝比奈と情けない閻魔王の対比も面白く、茂山千三郎と五世茂山忠三郎の顔合せも楽しみだ。

能《葵上 古演出》

光源氏の正妻・葵上を苦しめる「物の怪(もののけ)」が、照日巫女の鳴らす梓弓の音に引かれて姿を現した。その正体は光源氏の七つ年上の愛人・六条御息所の怨霊だった。引く牛もない壊れた車に乗り葵上の枕辺に立った六条御息所は、賀茂祭の「車争い」で受けた屈辱と光源氏への想いをかき口説き、葵上を打ち据え、連れ去ろうとして消える。その後、葵上の容態が急変した。――

破れ車の作り物や青女房(若い侍女)が出る古演出。人間国宝二人(大槻文蔵・三島元太郎)を迎え、気鋭の若手をツレに配し、二世梅若猶義のシテに期待が高まる。

休憩

能 砧

前シテ	芦屋某の北方	観世鏡之丞
後シテ	北方の亡霊	谷本 健吾
ツレ	夕霧	福王 茂十郎
ワキ	芦屋某	喜多 雅人
ワキツレ	従者	野村又三郎
アイ	下人	
笛		杉 市和
小鼓		飯田 清一
大鼓		河村 大
太鼓		三島元太郎
後見		大槻 文蔵
		赤松 禎友
地謡		上野 雄三
		浅井 文義
		上田 拓司
		浦田 保親
		観世 淳夫
		寺澤 幸祐
		武富 康之
		齊藤 信輔
		大槻 裕一

(終演予定時刻16時45分頃)

能《安達原 黒頭 長糸之伝 急進之出》

阿闍梨祐慶たち廻国修行の山伏の一行が、陸奥の安達原にさしかかると、不思議や、にわかには信じられず。人家も絶えたすき野原。遠くに、ぼつんと灯火が見える。ようやくたどり着いた一軒家には、女が独りで棲んでいた。一夜の宿を乞うと、女は、一旦は断りつつも山伏たちに同情して迎え入れ、決して自分の寝所を覗いてはならないと念を押して、薪を採りに出かけて行った。――

怖ろしさの中にも哀感と寂寥感が漂い、間狂言では緊迫感がかえって笑いを誘うのも面白い。上野雄三が観客を《安達原》の世界に引きずり込んでくれるだろう。

(文・石淵文恵)

能《砧 梓之出》

夫が訴訟のために上京して三年。九州芦屋の里で孤闘を守る妻のもとへ侍女の夕顔が帰り、夫の帰国は年の暮になると知らせる。秋の長夜、里人の打つ砧の音が聞こえてくる。心慰めにと夕霧を促して、我が想い夫に届けと砧を打つ妻。ほろほろ、はらはらはと里に響きわたる砧の音が虫の音と交じり、忍び泣きの声と重なる。しかし、夫はこの秋も帰国できないと知らされた妻は病の床に就き、そのまま亡くなってしまった。――

九世観世鏡之丞を迎え、地頭には浅井文義を配して晩秋を表現し尽した世阿弥渾身の自信作を堪能したい。

(文・石淵文恵)

公演パンフレット「おもて」季刊発行
詞章・あらすじ等を掲載 1冊:1000円(定価)

席 種	前 売	当 日
S 席	6,500 円	7,500 円
A 席	6,000 円	7,000 円
B 席	5,500 円	6,500 円
学生(B席)	3,300 円	4,300 円
U-25 25歳以下(B席)	席数限定 1,100 円	B席 2,100 円 立ち見 800 円

※友の会：割引特典あり ※当日券は13:00より販売

チケット発売日	公演	友の会	一般
8/23	葵上	6/13	6/20
9/27	安達原	7/18	7/28
10/25	砧	8/15	8/22

チケットご予約・ご購入 ★各種サポートセットの販売有

★大槻能楽堂ホームページ(発売日10:00～)
https://noh-kyogen.com/ticket/

★大槻能楽堂 事務局(11:00～16:00 不定休)
TEL.06-6761-8055

●チケットぴあ Pコード
8/23 531-968 9/27 531-969 10/25 531-970

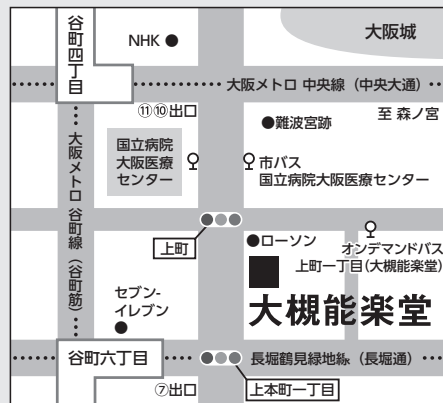
会場 大槻能楽堂

大阪市中央区上町A番7号

- 大阪メトロ谷町線・中央線「谷町四丁目」駅下車、⑩号出口を出て南へ約300m。
(⑪号出口にエレベーター有)
または谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」駅下車、⑦号出口を出て北へ約350m。
(⑦号出口にエレベーター有)
- 市バス「国立病院大阪医療センター」下車南へすぐ。
※「大阪駅前」から62号系統「住吉車庫前」行き、「あべの橋」から62号系統「大阪駅前」行き。
- オンデマンドバス運行中
乗降場所:上町一丁目(大槻能楽堂)

一歩踏み込んだ解説講座はいかがでしょう? 月イチ能楽講座in大槻能楽堂

講師	大槻裕一・成田奏
講座内容	8/18(月)19時～ 演目「葵上」 9/18(木)19時～ 演目「安達原」 10/7(火)19時～ 演目「砧」
料金	2,000円
申込	右記QRコードを読み取り、申込フォームをご送信ください。



※駐車場・駐輪場はございません。
※やむを得ぬ事情により、曲目・出演者・日程・終演予定時刻等の変更が生じる場合がございます。あらかじめご了承ください。お問い合わせください。
※本公演における写真撮影及び録音・録画は固くお断りいたします。
※上演中は時計等のアラームや携帯電話の電源をお切りください。
※未就学児のご入場はご遠慮ください。